

地震により損壊した石塀や瓦が大量に持ち込まれた保管場所(本町地内)



## 復興に全力を尽くします

3月11日(金)午後2時46分ごろ、三陸沖を震源とするマグニチュード9.0の「東北地方太平洋沖地震」により亡くなられた多くの方々に対し、哀悼の意を表するものです。

当市においても地震直後に大田原市災害対策本部を設置し、情報の収集および応急対策に努めてまいりました。市内では、地震直後から全域にわたる停電が起きたほか、建物が壊れるなどの被害が発生しましたが、市民の皆さまの冷静な対応により、大きな混乱が起きなかったことに、心から感謝を申し上げます。

被害に遭われた市民の皆さまには、衷心よりお見舞いを申し上げますとともに、今後、できる限りのご支援をいたしてまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力をお願いいたします。

大田原市長 津久井 富雄

今後も、市や報道機関からの情報を注意深くご覧いただき、落ち着いて行動しましょう

